

# 開講科目 冬学期

## 特論Ⅰ 福祉社会を支える制度体系

内 容 国内の福祉社会を支える諸制度について、体系的に捉え、各制度の実態およびその課題について学習する

開 講 日 集中講義  
11月～1月の水曜5限、木曜5限・6限を中心に開講  
詳細はUTAS上でシラバスを確認すること

場 所 工学部8号館722号室

キーワード 医療 介護 社会政策 子育て  
老後の生活と死後の準備 住まい  
コミュニティとまちづくり 制度活用 制度設計

## 特論Ⅵ 高齢者法

内 容 高齢者に関わる法制度や政策課題について学ぶ

開 講 日 9/26-12/19 毎週木曜3限(13:00-14:45)

場 所 工学部8号館722号室

キーワード 意思決定 在宅医療  
医療給付制度・介護保険制度 高齢者の住まい  
年齢差別 成年後見・財産管理・相続

## 特論Ⅸ 高齢者の食と健康(維持)

内 容 高齢者の虚弱(フレイル)予防のために、食を中心にした包括的な対策について学ぶ

開 講 日 11/12-12/17 毎週火曜5・6限(16:50-20:30)

場 所 工学部8号館722号室

キーワード フレイル・低栄養予防 食育 栄養管理  
食習慣 栄養摂取 身体活動 運動習慣

## 特論Ⅹ ジェロンテクノロジー

内 容 高齢者の生活や社会活動を支援する最先端の情報・機械の技術とシステムについて学ぶ

開 講 日 9/27-12/7 毎週金曜5・6限(16:50-20:30)

場 所 工学部8号館722号室

キーワード 福祉・リハビリテーション工学 ICT活用  
就労支援 モビリティ構築  
福祉ロボット サービスロボティクス

夏学期の開講科目

- 特論Ⅱ …… 超高齢社会の住まい・まちづくり
- 特論Ⅲ …… 人生100年時代のライフコース論
- 特論Ⅳ …… 高齢社会のケア・サポート・システム
- 特論Ⅶ …… 高齢社会の国際比較
- 特論Ⅺ …… 超高齢社会を支える情報学

受講対象

全学の  
大学院生

2019年度

# ジェロントロジー特論 開講

高齢社会総合研究学

東京大学では、高齢社会総合研究機構(IOG)をハブ組織とし、9研究科・30専攻が連携して、リーディングプログラム「活力ある超高齢社会を共創するグローバル・リーダー養成プログラム」(GLAFS)を推進しているところです。本プログラムが開講する高齢社会問題に関する分野横断的な大学院講義(高齢社会総合研究学 概論Ⅰ・Ⅱ、特論Ⅰ～Ⅺ)は、リーディングプログラムのコース生に限らず、東京大学の全学の大学院生が受講できる科目となっております。この問題に関心のある学生諸君は、是非、これらの科目を受講されることをお勧めいたします。

※場所は全て、本郷キャンパス ※各科目の単位数は2単位